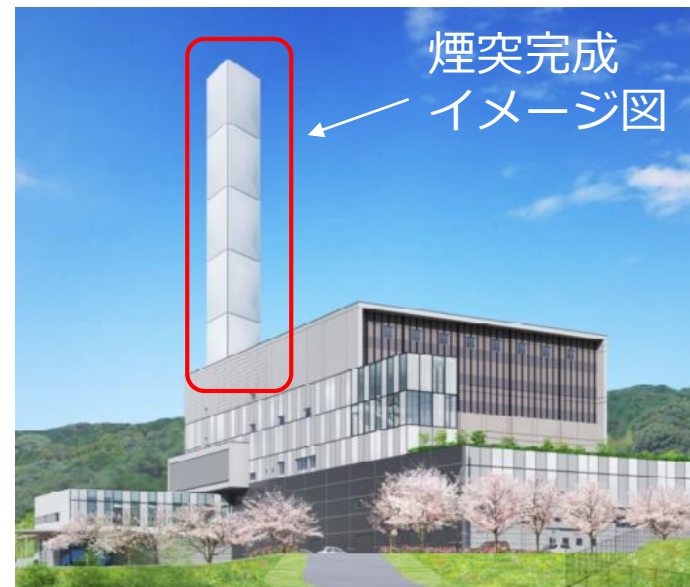
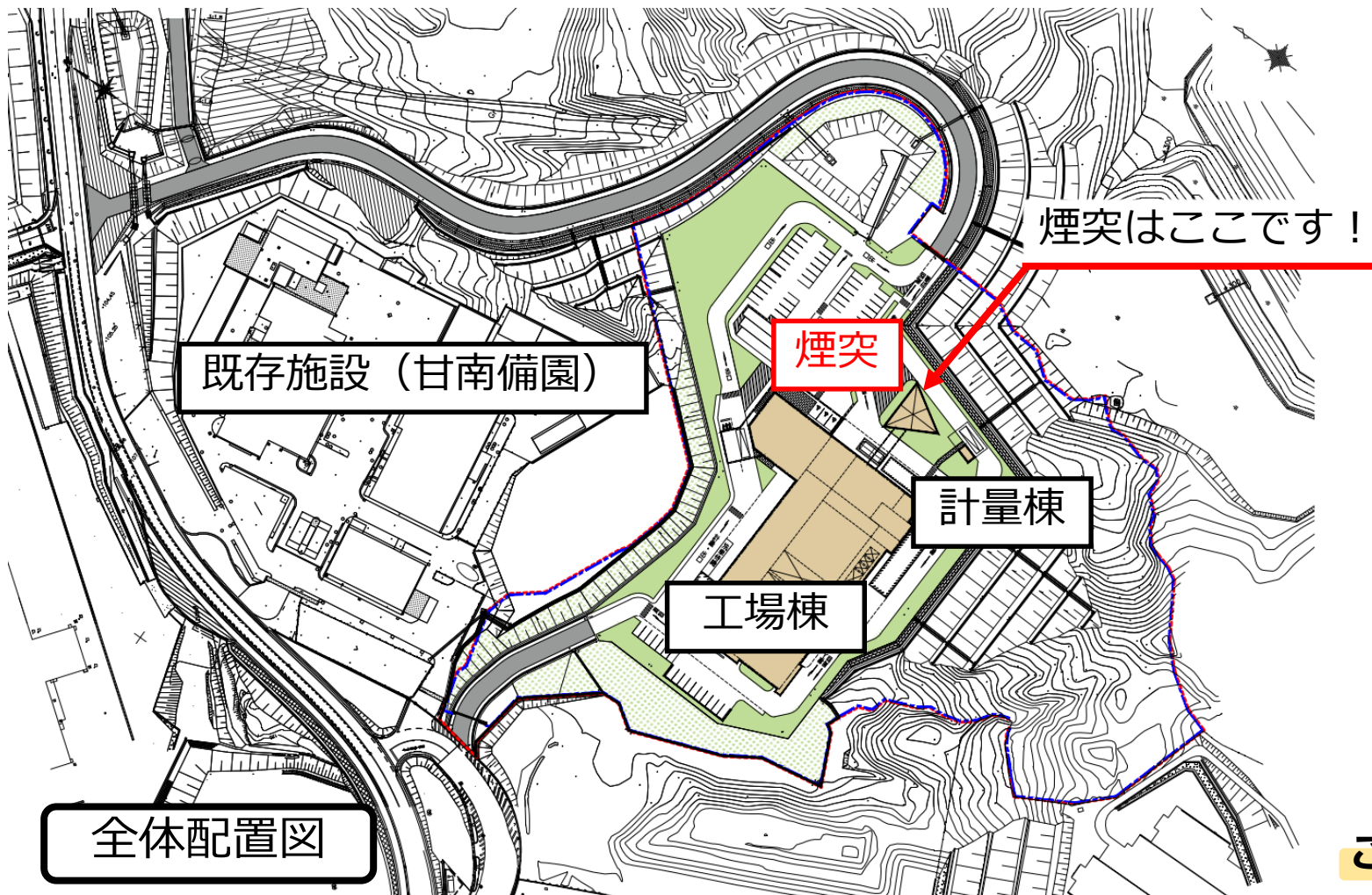


煙突について

前回から引き続き煙突の基礎部分及び煙突本体をご紹介します。



煙突の構造ってどうなっているの？
ないとう がいとう
内筒と外筒で構成されており、外から見える部分が外筒です。

ここでQUIZ！

煙突の高さは何mでしょうか？

ヒントはどこかに隠れています

～煙突の概要の紹介～

内筒：鋼板 厚さ6mm 直径1.6m
外筒：鉄骨+金属製サイディング+膜材
高さ：約100m

煙突について

内筒とは？

排ガスがとおる筒のこと。
さまざまな装置を経由し、キレイ
になった排ガスがとおります。



煙突基礎の立上り部分まで
進んでいます

内筒と外筒が建ち始めました！

外筒とは？

内筒の支持及び美観を目的とした
外装のこと。
使用する膜材は汚れにくい性質を
持つため美観を保ちます。



外筒が建つと少し煙突らしく
なってきましたね



全体の5分の1くらいの高さ
(約20m)
まだまだ高くなります！

答え：約100m